ごあいさつ

一歩先をいく技術とアイデアで
皆さまの課題解決のお役にたてる
プロフェッショナル集団であり続けます

代表取締役社長　石倭 行人

今、世界は大きな変化の中にいます。地球温暖化問題、日本社会の少子高齢化・働き手不足、デジタル化の幾何級数的な進展等、これまで経験したことのない大きな変化が我々を待っています。しかしながら、こうした変化は、「既に起こっている未来」であり、避けることの出来ないものです。

日鉄エンジニアリンググループは、こうした変化の中で、改めて何が出来るか、どのような価値を生み出せるかを真剣に考えていきます。国連SDGsやパリ協定に言及するまでもなく、安心・安全で持続可能な社会・産業インフラの構築こそ、私どもに課せられた使命です。製鉄をルーツに持つエンジニアリング会社として、環境・エネルギー、都市インフラ、製鉄プラントの３つの戦略セクターで、お客様と共に考え、お客様が変化に対応するための解決策を、これからもご提供し続けたいと考えております。

一歩先をいく技術とアイデアで、ステークホルダーの皆様の課題解決のお役に立てる、プロフェッショナルの集団であり続けることが私どもの願いです。

その情熱で、先端へ
日鉄エンジニアリング

〒141-8604
東京都品川区大崎 1-5-1 大崎センタービル
TEL.03-6665-2000
https://www.eng.nipponsteel.com

この会社案内は、FSC®認証紙および植物性インクを使用し、有害な廃液の発生が少ないきなし印刷を採用しています。
Cat.No.ENGAD015 2023.6版 ©

会社案内

2023-2024

日鉄エンジニアリング
NIPPON STEEL

企業理念

一歩先をいく技術とアイデアで、
お客様に最適なエンジニアリングソリューションを提供し、
グローバルな社会・産業の発展に貢献します。

価値規準

現場	技術	人財	公正

会社概要

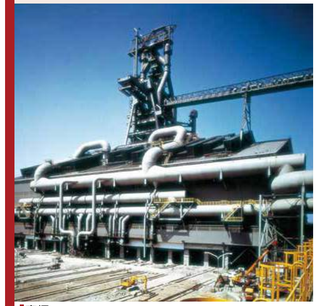
社名	日鉄エンジニアリング株式会社
設立	2006年(平成18年)7月1日
本社所在地	〒141-8604　東京都品川区大崎1-5-1 大崎センタービル
代表取締役社長	石倭 行人
資本金	150億円(2023年3月末現在)
従業員数	単独：1,648人　連結：4,923人(2023年3月末現在)
2022年度 連結売上高	3,522億円(2022年4月1日～2023年3月31日)

Our Solution

製鉄プラント

国内外のお客様に最適なソリューションを提供します

■ 製銑設備 ■ 製鋼設備
■ 連続鋳造設備
■ 圧延設備 ■ 鋼板処理設備
■ 環境・省エネ対応型設備


高炉

製銑設備（熱風炉）

コークス乾式消火設備(CDQ)

連続溶融亜鉛めっきライン（CGL）

環境・エネルギー

エネルギーやごみの問題をお客様と共に解決し持　続可能な環境調和型社会の構築に貢献します

■ 廃棄物発電プラント ■ 下水汚泥固形燃料化システム(ジェイコンピ®)
■ 地熱発電関連プラント(地熱蒸気生産設備, バイナリー発電システム)
■ エネルギープラント(LNG・LPG・原油受払基地・貯蔵設備等)
■ 水道施設(パイプインパイプ工法、馬蹄形トンネル、水管橋等)
■ オンサイトエネルギー供給事業 ■ バイオマス発電プラント
■ 省エネ型二酸化炭素回収設備(ESCAP®) ■ 洋上風力発電施設
■ 水素ステーション ■ 陸上パイプライン(天然ガス・石油・都市ガス等)
■ 電力小売 ■ 石油・天然ガス生産設備(海洋プラットフォーム、海底パイプライン) ■ バイオマス利活用技術

シャフト炉式ガス化溶融炉

ストーカ式焼却炉

下水汚泥固形燃料化システム(ジェイコンピ®)

陸上パイプライン

洋上風力発電施設

海洋プラットフォーム

水素ステーション

バイオマス発電プラント

省エネ型二酸化炭素回収設備(ESCAP®)

地熱発電

オンサイトエネルギー供給事業

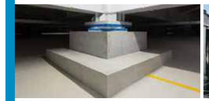
都市インフラ

鉄という素材をよく知るエンジニアリング会社として、災害に強いレジリエントなまちづくりを支えます

■ 総合建築(工場、倉庫等) ■ システム建築
■ 特殊鉄構(超高層・大空間鉄骨、木・鋼ハイブリッド構造)
■ 免制震デバイス ■ 土壌・地下水浄化
■ 海洋インフラ整備(沿岸・港湾・洋上空港) ■ 橋梁商品

物流施設

橋梁商品（羽田空港D滑走路）

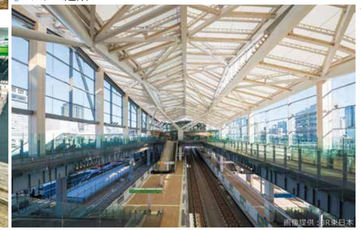

球面すべり支承 NS-SSB®

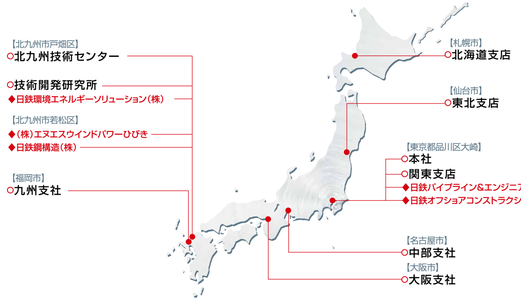
港湾インフラ整備

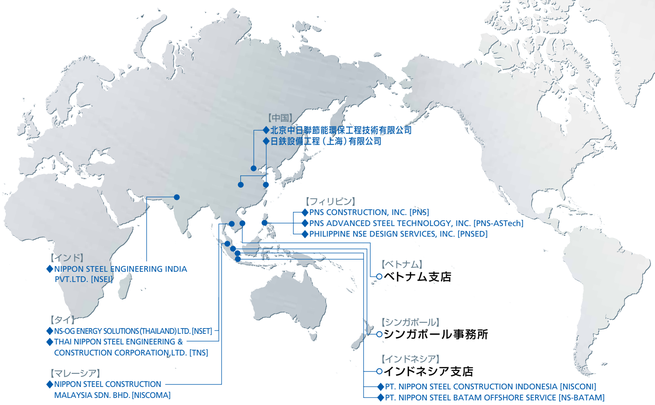
物流施設

システム建築

土壌・地下水浄化（原位置浄化技術）


写真提供：JR東日本
特殊鉄構（JR高輪ゲートウェイ駅）



○本社・支社・支店・研究所
◆グループ会社(日本国内)
○海外事務所・支店
◆海外グループ会社

所在地一覧